

森の学校 だより

富士山、福島、広島の3地区で、森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト vol.24

Profile

猪尾 愛隆(いの お よしたか)



慶應義塾大学政策・メディア研究科修士課程卒。広告代理店(株)博報堂を経て、2005年より現職。ミュージシャンをはじめ、酒蔵、飲食店、農業、アパレルなど様々な分野で、魂をこめて新しいものを創り出すアーティスト(事業者)の方々と、そうした事業に関わってみたい個人が出会い、共感した事業に小額から投資して頂ける、マイクロ投資プラットフォーム「セキュリテ」を運営している。2000年の創業以来、20分野、70社、約150本のファンドの運営を行っている。

森 羅 万 象

「出資者の期待の
エネルギーを、お金と
共に事業者に届ける」

～ミュージックセキュリティーズ
証券化事業部
取締役 猪尾愛隆さん～

今回のゲスト

小口の個人出資(=マイクロ投資)のプラットフォームを運営するミュージックセキュリティーズ(以下MS)。音楽ファンから始まった事業は、様々な分野を包含する「セキュリテ」に発展、これを運営する同社証券化事業部の猪尾愛隆さんにお話をお聞きしました。

Q1. セキュリテの設立経緯を教えてください。

MSは2001年に音楽ファンを立ち上げ、ミュージシャンの支援を行ってきました。私達は人生をかけてモノづくりを行っている人は皆アーティストだと考えています。そこで、ファンドの仕組みを応用し、2006年から飲食店や2007年から純米酒づくりをテーマにしたファンドを募集したところ一定の手応えを得たので、より幅広い分野で事業者自身が資金を集められるマイクロ投資プラットフォーム「セキュリテ」のサービスを2009年から開始しました。2012年2月現在、20分野72事業者149本のファンドの運営を受託して行なっています。地域に眠る木材資源の活用を目的とした「西粟倉共有の森ファンド」もその一つです。
※森の学校だより23号参照

Q2. 猪尾さん自身、自然保全に興味があるそうですね。しかし、なぜ「金融」という道に？

学生時代に自然保全の勉強をしていましたが、沖縄のサンゴ礁が公共事業によって赤土で埋め立てられるのを目の当たりにし、経済的な問題に向き合わなければ自然保全も進まないと感じました。保全活動を継続するには「事業化」が一番の近道です。事業リスクを負う投資家が多様化すれば、事業の可能性が広がり、多様な事業が生み出せるのではと考えました。そんな時、MSが個人出資のファンドの仕組みを立ち上げていることを知り、「金融」を切り口に間接的に自然保全に関わっていくため、2005年に入社致しました。



Q3. 事業の手応えは？

こだわりを持って事業を行う熱意溢れる方に出会えたことが一番の収穫です。プラットフォームとしてのセキュリテは、お金に関する金融部分と、事業者の熱意をいかに伝えるかというコミュニケーション部分の大きく2つの役割があります。私たちは「事業者＝熱源」だと思っています。その熱をいかにロスなく伝播させられるかということについては今後更に改善し、より多くの投資家の方、事業者の方に関わって欲しいと考えています。



被災地支援ファンド事業

ろうきん森の学校全国事務局
NPO法人ホールアース研究所
〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165
TEL : 0544-66-0790
FAX : 0544-67-0567
E-mail : forest@wens.gr.jp
HP : http://wens.gr.jp

私

にも出来る事

小口出資

で思いを表現する。

「森にかかわる達人」

猪尾 愛隆さんのお話は、まだまだ続きます！

Q4. 震災後、「セキュリテ被災地応援ファンド」を立ち上げられたそうですね。

2011年4月末より、10500円を一口として5000円は出資、5000円を寄付、500円を手数料という形で被災地の中小企業の復興に充てる「セキュリテ被災地応援ファンド」を立ち上げました。2012年2月14日現在、1万7千人を超える方々から5億6000万円超の出資をいただいています。このファンドを運営して改めて強く感じたのは、ファンドを通じて事業者の方に届いているものはお金だけではないということです。事業者はお金以上に出資者から事業に対する“期待”を受け取っています。事業者の一人は、こうして届けられたお金を“心地よいプレッシャー”だと表現されています。事業を応援する温かい眼差しと共に届けられたお金は、事業者にとって「待ってくれている人がいるのだ」という自信と意欲につながっているのだと感じます。

Q5. 私達にできることは？

事業を通じて里山保全や森林保全の最前線でがんばっている方はたくさんいらっしゃると思います。ただ、そうした人でも心が折れそうになることもきっとあります。そんな時、お金と共に期待のエネルギーが届くということはその人にとっての力になります。小口出資というのはそうした思いを表現する一つの手段です。一人ひとりが手を上げて、目に見える形で何かを行うことが、保全活動の大きな一歩につながるのではないのでしょうか。

セキュリテ被災地応援ファンド

HYPERLINK <http://oen.securite.jp/>



もり沢山

体験者

川本 良さんです。
株式会社ホテルニューアカオ リゾート事業部

森の体験レポート

ホールアース自然学校とは仕事で繋がりがあって里山つなぎ隊に参加しました。良い運動のつもりが、今ではすっかりはまってしまい趣味は里山整備になりました。伊豆地域での活動がメインになりますが、スキルアップのためにつなぎ隊に参加しています。

竹林整備というとガテン系のイメージがありますが、つなぎ隊は学生などの若い参加者が多く安心できます。始まると皆さん圧倒するほど熱心に取り組むので、負けん気を出して頑張りました。作業は目標本数を決め協力して伐っていきます。長い竹を豪快に倒す感覚はストレス発散にもってこい、痛み付きになります。そして、肉体労働後の昼食は格別で自分たちで整備した場所で食べるので気分も爽快です。終了後は達成感があり、疲労した体も心地よく感じました。他にも参加者同士の交流や地域の方の里山に対する思い等が聞け、学べることもあります。充実した時間を過ごせるのでリピーターも多いようです。自然・地域・社会・人・あらゆる生き物とつながれる貴重な体験が出来ました。



作業風景



整備された竹林

富士山地区

柚野エリア

春の食卓を野草で華やかに! ダイヤモンド富士を臨む季節です



ダイヤモンド富士

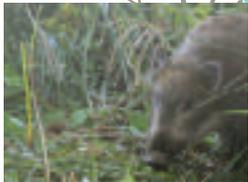
毎年4月20日頃、田貫湖エリアでは「ダイヤモンド富士」を楽しめる時期です。山頂からの日の出と湖面の富士山をダブルで見ると感激間違いなし!



野草

春は野草の季節。知れば知るほど、食べられる野草が多いことに驚きます。春は野草で食卓が賑やかになりますよ。

狩猟への取組



昨年の秋から「狩猟」へ取り組んでいます。人間活動の影響で生態系のバランスが崩れています。減少する野生動物もいれば、逆に増加する野生動物もいます。狩猟活動は、人間が森と共に暮らす上で、社会的に必要な役割のひとつです。富士山エリアでは、狩猟チームを発足し、森づくり活動を行うことと同時に、狩猟活動も行なっています。11月には富士山エリアに、労働金庫連合会の社員研修を受け入れました。その日の朝は、罾に猪がかかっており、朝に解体・精肉し、昼には社員研修のみなさまにパーベキューにして試食していただきました。



FabLab合宿

2012年1月17日～19日

里山つなぎ隊活動で続々と伐り出される小径木のヒノキ。これらの間伐材を新たな視点で活用することで森の資源の循環を生み出す試みとして、団体向けの環境教育プログラムの開発に着手しました。今回はモノづくりのデザイン集団FabLabの渡辺ゆうか氏、木工職人の犬塚浩太氏をパートナーに、1月17-19日の3日間、富士山地区で合宿形式のキックオフ会議を行いました。現場でわいわいとディスカッションする中で色々なアイデアが飛び交い、自然の形を模したいくつかの種類のピースを間伐材で大量に作成して、それを組み合わせながら形を作るといったプログラムが生み出されました。春にはテスト版をお披露目できそうです。



「自然学校講座 ～森と暮らしのコース～」

日時: 毎月第4土日
場所: 柚子里庵・田貫湖(静岡県富士宮市)
対象者: 18歳以上の男女
参加費: 120,000円(年11回)

山から自分の手で木を切り、加工し、大工さんと一緒に築150年の古民家を再生します。手と体と頭をフル回転しながら森と暮らしを考える1年間の講座です。

福島地区

湯ノ岳エリア

湯ノ岳山荘周辺は桜の名所！ 新緑の季節に深山感を体験

湯ノ岳山荘周辺

隣接する丸山公園と合わせると約20haありますが、4月上旬～5月の間は花見の名所になります。とくにサクラはソメイヨシノにはじまりヤマザクラ、ウワミズザクラと続きます。林の中を歩けばいろいろな山野草に出会うことができます。

湯ノ岳山頂近く

湯ノ岳山荘から車で約10分。標高600m弱のところの国有林の中にブナ、イヌブナなどが見られる天然林があります。5月の新緑の季節は東北の深山に入ったような雰囲気味わうことができます。



ろうきん森の学校 自然体験活動



2011年12月11日にいわき地区の連合・労働者福祉協議会・支部の幹部の方々38名が、毎月実施している「ろうきん森の学校自然体験活動」に参加しました。初冬の湯ノ岳山荘での自然観察会では、解説版なども使いながら湯ノ岳の成り立ちを知っていただきました。また、間伐材を使ったネイチャークラフトづくりや、匂の素材を使った野外料理体験など、森の学校の活動を満喫していただきました。



プロ野球の森

2011年12月4日、私達のフィールドの一部である「21世紀の森自然体験ゾーン」の一部が、日本野球機構の温暖化防止活動の一環である「Let's省TIME」の国際森林年の活動の1つとして、プロ野球の森に設定されました。この21世紀の森公園には、プロ野球の公式戦も行われる球場「グリーンスタジアムいわき」をはじめ、様々なスポーツレクリエーション施設があります。この事業は、「日本の森を守る、東北復興を支援する」として、東北の被災地支援と温暖化対策を一体的に実施していこうというものです。これから3～5年をかけて、いわきの森に親しむ会も協力して、記念植樹や除間伐などの森林整備していくこととなります。これから随時報告していきます。

活動予定



「自然体験活動」
日時：4月22日(日)
9:00～12:00
場所：湯ノ岳山荘
対象者：誰でも
参加費：500円



自然観察会・山野草勉強会・野外料理体験。自然観察会を行いながら山野草の勉強会を行います。そのなかで安全な山菜の採取も行ない、山菜料理の体験をします。

広島地区

アカガエル産卵の季節です！ 色鮮やかな草花を散策で観察



アカガエルの卵塊

ニホンアカガエルやヤマアカガエルの卵で水田や湿地などの止水域に見られる。2月中旬から3月上旬にかけて産卵し、その後は5月初旬まで休(春)眠する。



リュウキンカ(立金花)・キンポウゲ科

「湿原の宝石」ともいわれ、湧水のある湿地に見られる。4月、花茎の先に2個の黄色の(花びらは無く、萼片5~6枚)花をつける。よく似たエンコウソウもほぼ同時期に見られる。

コバノミツバツツジ(小葉三葉躑躅)・ツツジ科

4月中旬頃、葉の展開に先立って、紅紫色の花が咲く。アカマツ林を構成する種のひとつ。この花が咲くと春爛漫。



バイカオウレン(梅花黄蓮)・キンポウゲ科

ほとんど日の当たらない林床に星を散りばめたように咲く。梅の花びらのような白い5枚の萼片が目立つ。根茎は漢方薬(胃腸薬)に。3月下旬頃開花。この花が咲くと本格的な春間近かを感じる。



親子ふるさと体験キャラバン ~安芸津のじゃがいも掘りと わらべ歌遊び~



12月3日、親子ふるさと体験キャラバン第4回~安芸津のじゃがいも掘りとわらべ歌遊び~を行いました。会の初めは、おいも掘りにちなんだ絵本とわらべうた遊びで、子どもたちの期待を高めました。歌をくちずさみながら歩いて、丘の上の赤土の畑に行き、農家の方から「赤じゃが」のお話を聞きました。そして、スコップを片手にじゃがいもを掘ると、土の中から大きく

てきれいなじゃがいもがたくさん出てきました。親子で歓声を上げながら、レジ袋いっぱいじゃがいもを掘って、お土産に持って帰りました。粘土質の赤土のさらさらした触り心地を楽しむ小さな子どもの姿も印象的でした。昼食は「赤じゃが」など地元の食材を使った肉じゃが。午後は、わらべうた遊びを楽しんだ後、おやつにはじゃがいも団子をつくって食べながら交流しました。

のプレゼントを手渡し、大いに盛り上がりました。最後は、1年間の振り返りを班ごとに行い、一人ひとりの素敵なところをみんなで褒め合い、感謝の気持ちを伝えて名残を惜しみました。参加した子どもたちからの「来年もまた来るからね!」という言葉がスタッフには何よりのプレゼントとなりました。

わくわく探検隊最終回

12月23日、6月から毎月シリーズで実施してきたわくわく探検隊の最終回が開催されました。班ごとに、収穫しただいこんを使用した豚汁と山賊むすびを作り昼食を取った後、全員でクリスマス会。クリスマス会では、各グループのカウンセラーによるゲーム大会が開催され、最後には、1年間一緒に過ごした子どもたちへ手作り



活動予定



「コミュニティワーカー・トレーニング~まち歩きを極める~」

日時:5月12日(土)~5月13日(日)<1泊2日>
場所:広島市内
対象者:地域づくりやタウンウォッチングなどに興味関心がある方
参加費:22,000円

シリーズで実施してきた「コミュニティワーカー・トレーニング」の今回のテーマは「まち歩きを極める」です。市民参加型のまち歩きプログラムのつくり方や実際の進め方など、まち歩きに必要なファシリテーションの基礎を学びながら、地域活動の実際を身につけるワークショップです。

ろうきん森の学校 活動予定

※ 下記以外にも、毎週木曜日は平日作業隊による里山整備等の活動を行っています。
平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 柚野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

広島地区

3月	<p>日程 3月3～4日(土・日)</p> <p>内容 里山つなぎ隊～竹林整備と竹やぐらづくり～</p> <p>対象 誰でも</p> <p>費用 2,000円</p>	<p>日程 3月17～18日(土・日)</p> <p>内容 里山のようちえん～野草料理と芋植えつけ～</p> <p>対象 幼児の親子</p> <p>費用 親子22,000円</p>	<p>日程 3月25日(日)</p> <p>内容 自然観察会・森の手入れ・野外料理体験</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業 ■ 第1、第3日曜日…調査 ■ 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 	<p>日程 3月20日(火・祝)</p> <p>内容 森のカフェ～ダッチオープン料理～</p> <p>対象 小学生以上</p> <p>費用 中学生以下1,500円、高校生以上2,000円</p>	<p>日程 3月25日～27日(日～火) <2泊3日></p> <p>内容 プレイリーダー養成講座</p> <p>対象 高校生以上</p> <p>費用 5,000円<2泊6食></p>
	<p>日程 4月7～8日(土・日)</p> <p>内容 里山つなぎ隊～竹林整備～</p> <p>対象 誰でも</p> <p>費用 2,000円</p>	<p>日程 年間:1泊2日×11回</p> <p>内容 自然学校講座森と暮らしコース</p> <p>対象 18歳以上</p> <p>費用 12万円</p>	<p>日程 4月24日(日)</p> <p>内容 自然観察会・山野草勉強会・野外料理体験</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業 ■ 第1、第3日曜日…調査 ■ 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 	<p>日程 4月28日(土)</p> <p>内容 森のカフェ～山野草料理～</p> <p>対象 小学生以上</p> <p>費用 中学生以下1,000円、高校生以上2,000円</p>	
	<p>日程 5月19～20日(土・日)</p> <p>内容 里山のようちえん～田植え～</p> <p>対象 幼児の親子</p> <p>費用 親子22,000円</p>	<p>日程 5月30日(金)</p> <p>内容 里山つなぎ隊～竹林整備～</p> <p>対象 誰でも</p> <p>費用 無料</p>	<p>日程 5月27日(日)</p> <p>内容 自然観察会・森林療法体験</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業 ■ 第1、第3日曜日…調査 ■ 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 	<p>日程 5月12日～13日(土・日)</p> <p>内容 コミュニティ・ワークアウト～レニング</p> <p>対象 大学生以上</p> <p>費用 22,000円</p>	

Information

NPO法人ホールアース研究所
〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165
TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
E-mail: forest@wens.gr.jp
HP: http://wens.gr.jp

Access

電車: JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
車: 東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



Information

NPO法人いわきの森に親しむ会
〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内
TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273
E-mail: yunodake@gray.plala.or.jp
HP: http://www16.plala.or.jp/goan/

Access

電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



Information

NPO法人ひろしま自然学校
〒733-0004 広島市西区打越町11-8-207
TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863
E-mail: nkk2002@mac.com
HP: http://www.hs-gakkou.jp/Access

Access

電車: JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
車: 広島自動車道広島北I.C.より20分



樹になる話



サクラサク

春を告げる花といえば桜。3月から4月にかけて、桜前線が日本を北上していきます。今桜と言えば「ソメイヨシノ」が有名ですが、これは江戸時代に染井村の植木職人がオオシマザクラとエドヒガンザクラを交配してつくった園芸種。それ以前は葉と一緒に花が咲くヤマザクラ、オオシマザクラ等が花見の桜でした。近くの里山に山桜を探しに出かけてみましょう。

ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。